



ASHIKAGA OYAMA
SHINKIN BANK

2024年度 上半期のご報告

(2024年4月1日～2024年9月30日)

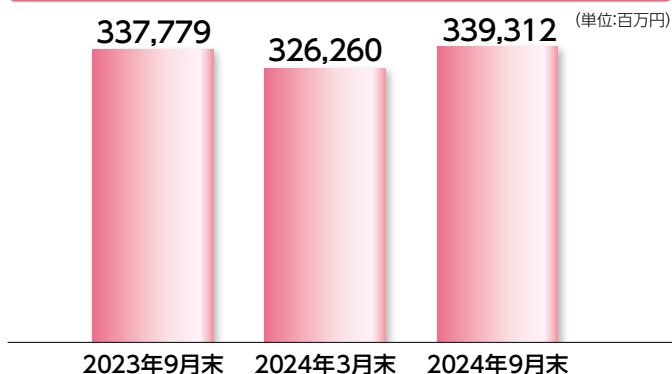
足利小山信用金庫

預金積金・貸出金の状況

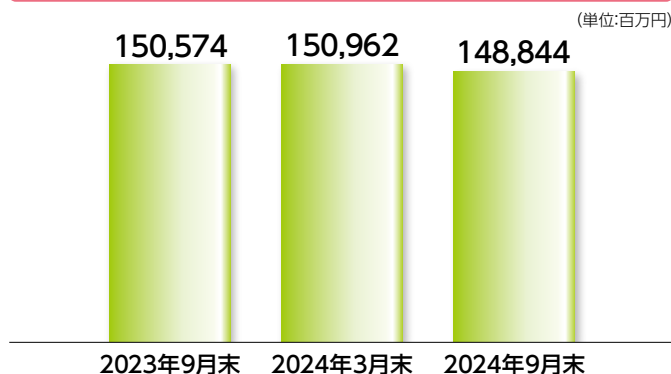
2024年9月末の預金積金残高は、流動性預金を中心に順調に推移したことにより、前年度末より130億51百万円増加の3,393億12百万円となりました。

貸出金残高は、新型コロナウイルス関連資金の返済が増加したことにより、前年度末より21億17百万円減少の1,488億44百万円となりました。

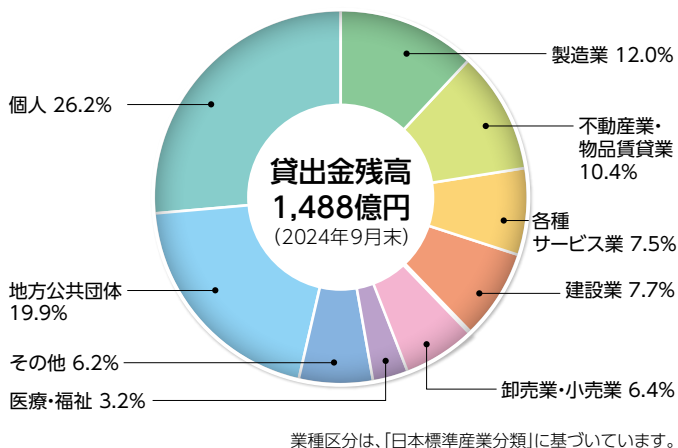
預金積金残高



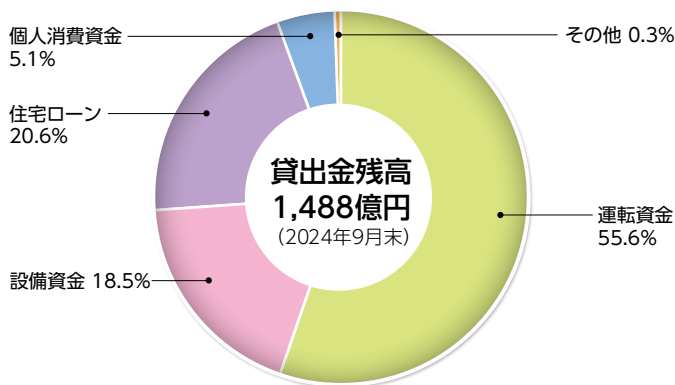
貸出金残高



貸出金業種別内訳



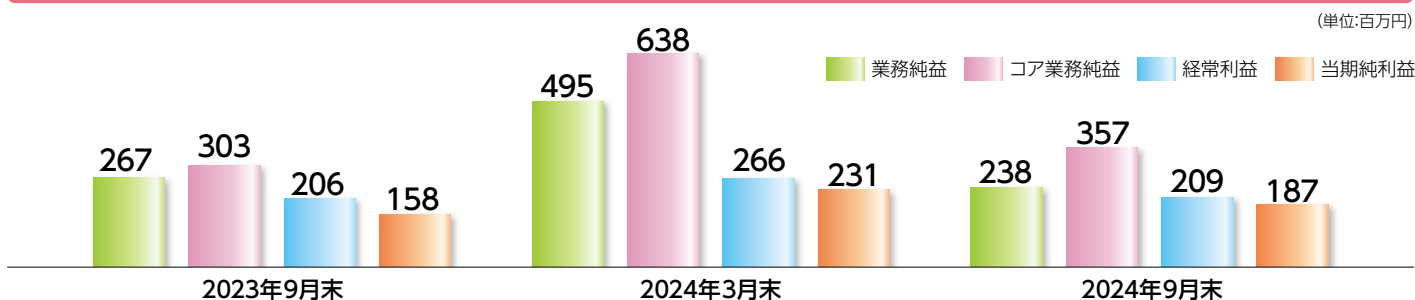
貸出金使途別内訳



損益の状況

2024年9月末の業務純益は2億38百万円、経常利益は2億9百万円、当期純利益は1億87百万円となりました。なお、金融機関の本来の収益力を示すコア業務純益は3億57百万円となりました。

業務純益・コア業務純益・経常利益・当期純利益



(注) 2023年9月末および2024年9月末は4月から9月までの6ヵ月間の計数です。

有価証券・預け金の状況

皆さまからお預かりした預金は貸出金としての運用のほかに、有価証券や預け金としても運用しています。

有価証券は、安全性と流動性を最優先する方針のもと、国内債券を中心に運用しています。2024年9月末の残高は、前年度末より26億26百万円減少の681億67百万円となりました。

預け金は、主に全国の信用金庫の中央機関である信金中央金庫で運用しています。2024年9月末の残高は前年度末より180億9百万円増加の1,177億92百万円となりました。信金中央金庫はわが国有数の規模を有する金融機関であり、信用格付けもAA*を取得しています。

*日本格付研究所(JCR) 2024年9月末現在

有価証券の時価及び評価損益等

「売買目的有価証券」「子会社・子法人等株式及び関連法人等株式」該当ありません。

満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	2024年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国内債券	892	900	8
	国債	692	699	7
	地方債	100	100	0
	社債	100	100	0
	外国証券	—	—	—
	小計	892	900	8
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国内債券	3,543	3,512	△ 31
	国債	2,276	2,266	△ 10
	地方債	290	283	△ 6
	社債	977	962	△ 14
	外国証券	—	—	—
	小計	3,543	3,512	△ 31
合計		4,435	4,412	△ 23

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

市場価格のない株式等及び組合出資金

(単位:百万円)

	2024年9月末	
	貸借対照表計上額	
非上場株式	26	
信金中央金庫出資金	1,883	
組合出資金	466	
合計	2,376	

預かり資産の状況

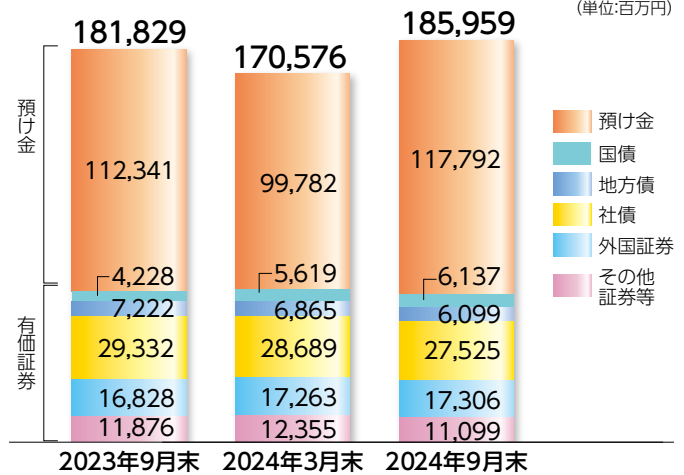
国債は、金利上昇に伴い販売額が増加したため、残高は前年度末より1億20百万円増加の59億81百万円となりました。

投資信託においても販売が堅調に推移したことから、残高は1億36百万円増加の80億88百万円となりました。

個人年金保険においては、満期額が新規契約額を上回っているため、27百万円減少の2億43百万円となりました。

有価証券種類別残高と預け金残高

(単位:百万円)



その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	2024年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	190	155	34
	国内債券	2,830	2,817	12
	国債	316	306	9
	地方債	700	699	0
	社債	1,813	1,810	2
	外国証券	2,165	2,122	43
	投資信託	6,903	5,972	931
	小計	12,089	11,067	1,022
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	56	66	△ 9
	国内債券	32,496	34,348	△ 1,852
	国債	2,852	3,271	△ 419
	地方債	5,008	5,504	△ 496
	社債	24,635	25,572	△ 937
	外国証券	15,140	15,830	△ 689
	投資信託	3,455	4,114	△ 658
	小計	51,149	54,359	△ 3,210
合計		63,239	65,426	△ 2,187

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

金銭の信託の時価及び評価損益等

「運用目的の金銭の信託」「満期保有目的の金銭の信託」

該当ありません。

その他の金銭の信託

(単位:百万円)

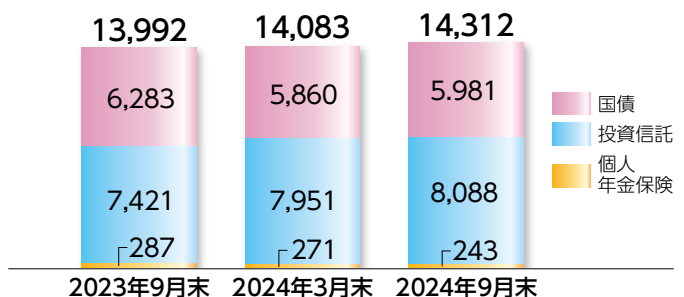
貸借対照表計上額	取得原価	差額	2024年9月末	
			うち貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	うち貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの
0	0	0	0	—

デリバティブ取引の時価及び評価損益等

該当ありません。

預かり資産種類別残高

(単位:百万円)



健全性

自己資本の状況

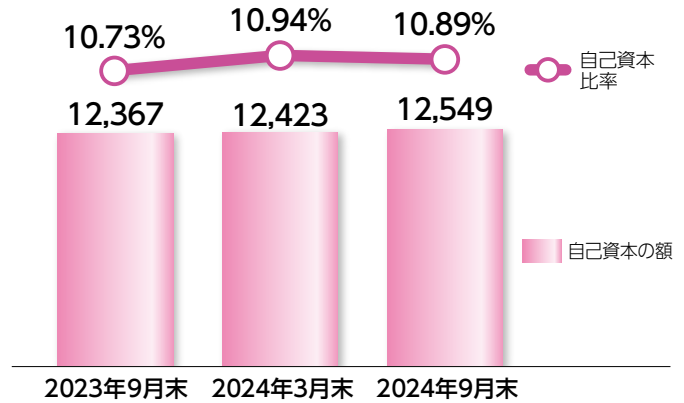
自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な指標として用いられ、その水準が高いほど、経営がより健全であることを示しています。

2024年9月末の自己資本の額は、前年度末より1億26百万円増加し、125億49百万円となりました。

自己資本比率は、預け金等のリスク・アセットの増加に伴い、前年度末比0.05ポイント低下の10.89%となりましたが、引き続き、国内基準である4%を大きく上回る水準を維持しています。

自己資本比率と自己資本の額

(単位:百万円)



自己資本の構成

(単位:百万円)

	2023年9月末	2024年3月末	2024年9月末
自己資本の額	12,367	12,423	12,549
コア資本に係る基礎項目の額	12,421	12,473	12,592
コア資本に係る調整項目の額	53	50	42
リスク・アセット等の額の合計額	115,255	113,487	115,162
信用リスク・アセットの額の合計額	108,974	107,123	108,798
オペレーショナル・リスク相当額の合計額÷8%	6,281	6,363	6,363
自己資本比率	10.73%	10.94%	10.89%

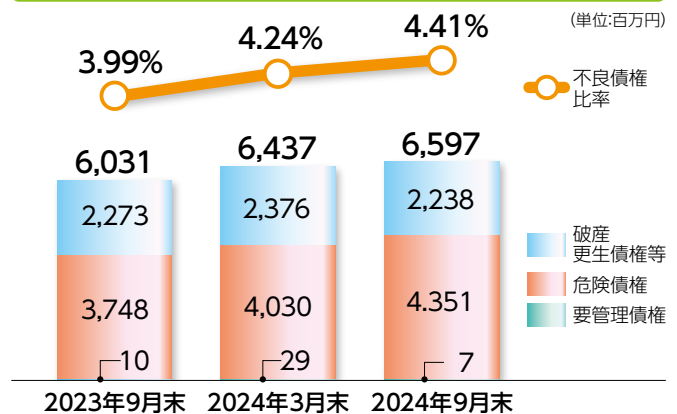
不良債権の状況

金融再生法上の不良債権額は、経営改善支援や延滞債権の回収促進を図りましたが、新たな発生もあったことから、前年度末より159百万円増加し、65億97百万円となりました。

当金庫では適正な引当を実施しており、担保や保証、貸倒引当金などにより59億48百万円が保全されています。さらに、その他利益剰余金99億56百万円により十分カバーされていることから、不良債権に対する備えは万全です。

不良債権比率と不良債権額

(単位:百万円)



不良債権額

(単位:百万円)

	2023年9月末	2024年3月末	2024年9月末
不良債権	6,031	6,437	6,597
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,273	2,376	2,238
危険債権	3,748	4,030	4,351
要管理債権	10	29	7
三月以上延滞債権	—	20	—
貸出条件緩和債権	10	9	7
正常債権	145,092	145,080	142,779
合計	151,124	151,517	149,377

お客さまと地域を支援します

日本赤十字社に寄付

投資信託キャンペーン「レトロ喫茶『投信』へようこそ!」(2024年6月1日～7月31日)において、お客さまからいただいた販売手数料の一部を日本赤十字社栃木県支部に寄付しました。

当金庫では、今後も地域に根ざした地域金融機関として、SDGsに資する活動をお客さまとともに進めていきます。

- ① 実施日：2024年9月11日(水)
- ② 寄付額：219,200円



保険商品3商品導入

お客さまの幅広いニーズに応えるべく、長期の資産形成を図る目的として、アフラック生命保険株式会社の無告知型特別終身介護保険『資産形成と保障のハイブリット ツミタス』、保有している資金を計画的に未来に備える住友生命保険相互会社の個人年金保険『たのしみグローバルⅢ』、先々の介護リスクに対応する東京海上日動あんしん生命保険『あんしんねんきん介護R』を商品導入しました。



ノーネクタイ勤務を通年実施

環境対策、SDGsの一環として、これまで5月から10月までで「クールビズ」期間とし、職員の軽装勤務(ノーネクタイ・ノージャケット等)を実施していましたが、今年4月より、気候変動への取組みや省エネルギー対策、さらには働きやすい職場づくりの一層の推進のため、ノーネクタイ勤務を通年で実施することとしました。

取引先への支援事例

地域商社と連携した販路開拓支援

取引先Aは、従来から循環型農業を志すとともに、こだわりの野菜づくりに取り組んできました。また、早くから青パパイアの健康効果に着目して生産し、健康効果のPRやレシピの開発を組み合わせながら6次化や販売促進に取り組んできました。しかし、日本ではなじみの薄い青パパイアは、その商品の特殊性から市場になかなか受け入れられず、販売は難航してきました。

取引先Aを粘り強く支援する当金庫は、従来活用のなかった地域商社の活用を提案し、専門家からのアドバイスが受けられるようコーディネートしました。そこでは、「同商品は、加工するのではなく素材そのまま販売すべきこと」「独自のレシピ開発よりも、既に消費者に受け入れられている有名レストラン等への販売を考えてはどうか」等のアドバイスが得ら

れ、同商社のネットワークを活用して商品提案をするところまでこぎつけました。当金庫は、同商社担当者とのパイプ役を務め、指定された商品提案書の作成支援も行いました。

事業譲渡による事業再生支援

当金庫は経営改善計画に基づきプラスチック製品製造業(自動車部品等)のB社を支援していましたが、昨今の電力高騰をはじめとした原価上昇分を価格転嫁できずにB社は営業赤字に転落、資金繰りも逼迫しました。

そのような中、中小企業活性化協議会を活用し当金庫のメイン取引先をスポンサーとして選定、円滑な事業譲渡が実現できました。これにより、関係取引先の混乱や従業員の雇用が失われるような最悪の事態を回避しました。

『感謝 つなぐ100年 地域とともに』

足利小山信用金庫は2025年に創立100周年を迎えます！

当金庫は1925年(大正14年)10月30日、相互扶助、共存共栄の理念のもとに設立された「有限責任足利信用組合」として創業いたしました。その後、1951年(昭和26年)の信用金庫法施行を機に「足利信用金庫」へ改組、2004年(平成16年)11月の「小山信用金庫」との合併を経て、現在の「足利小山信用金庫」となり、おかげさまで2025年10月をもって創立100周年を迎えます。

これからも、地域金融の円滑化と利便性の向上に努めることにより、中小企業の健全な発展、地域住民の生活向上および地域社会の繁栄に貢献してまいります。



足利市の花「フジ」と小山市の花「オモイガワザクラ」をイメージし、100周年ロゴマークを作成しました。

店舗のご案内

(2024年11月1日現在)

店名	住所	電話	平日ATM営業時間	店名	住所	電話	平日ATM営業時間
本店営業部	足利市井草町2407-1	0284 (21)8101	8:45～19:00	城南支店	小山市東城南5-6-11	0285 (27)4511	8:45～19:00
葉鹿支店	足利市葉鹿町1-24-4	0284 (62)0111	8:45～19:00	城東支店	小山市城東6-10-10	0285 (24)6001	8:45～19:00
八幡支店	足利市八幡町519-6	0284 (71)1174	8:45～19:00	粟宮支店	小山市大字粟宮746-2	0285 (21)3011	8:45～19:00
福居支店	足利市福居町624-3	0284 (71)1351	8:45～19:00	石橋支店	下野市石橋235-5	0285 (53)1150	8:45～19:00
助戸支店	足利市芳町23-1	0284 (41)6121	8:45～19:00	栃木卸センター支店	栃木市樋ノ口町455-4	0282 (20)5551	8:45～19:00
富田支店	足利市多田木町74-1	0284 (91)0429	8:45～19:00	ローンプラザ足利◆	足利市今福町341-11	0284 (21)8142	—
南支店	足利市八幡町519-6(八幡支店内)	0284 (72)8311	8:45～19:00	ローンプラザ小山◆	小山市宮本町2-3-8	0285 (22)1512	—
山前支店	足利市鹿島町1109-1	0284 (62)7111	8:45～19:00	コンサルティングプラザ足利◆	足利市今福町341-11	0284 (21)1117	—
北支店	足利市江川町1-17-15	0284 (44)1151	8:45～19:00	コンサルティングプラザ小山◆	小山市宮本町2-3-8	0285 (32)7103	—
毛野支店	足利市八柳町485-1	0284 (43)1100	8:45～19:00	南支店出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45～19:00
邑楽支店	邑楽郡邑楽町大字新中野123-36	0276 (88)7751	8:45～19:00	今福出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45～19:00
蕪川支店	太田市台之郷町1458-1	0276 (22)8181	8:45～19:00	宮本町出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45～19:00
小俣支店	足利市小俣町501-5	0284 (64)1211	8:45～19:00	東間々田出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45～19:00
大泉支店	邑楽郡大泉町西小泉1-12-23	0276 (62)0121	8:45～19:00	小山駅ビル出張所	：現金自動預入支払機コーナー		7:00～21:00 (土・日・祝9:00～21:00)
小山営業部	小山市城山町1-3-27	0285 (23)2451	8:45～19:00	足利市役所共同出張所●	：現金自動支払機コーナー		9:00～19:00
間々田支店	小山市大字間々田1179	0285 (45)1152	8:45～19:00	足利商工会議所共同出張所●	：現金自動支払機コーナー		9:00～18:00
駅東支店	小山市駅東通り2-38-3	0285 (24)4311	8:45～19:00	小山市役所共同出張所●	：現金自動支払機コーナー		8:45～18:00
野木支店	下都賀郡野木町大字丸林416-6	0280 (57)3411	8:45～19:00				
小金井支店	下野市川中子3328-153	0285 (44)5522	8:45～19:00				

※土・日・祝日のATM営業時間は原則として9:00～17:00となっています。

※ご利用日、時間によりATM利用手数料がかかります。

当金庫では全店舗で窓口休業(11:30～12:30)を実施しています。

◆営業時間：平日9:00～17:00 定休日：土日祝日、振替休日、ゴールデンウィーク、年末年始

ご来店は、お電話にてご予約いただきますよう、お願いいたします。

●平日のみの営業となっています。法人キャッシュカードはご利用いただけません。

足利小山信用金庫の概要

(2024年9月30日現在)

本店所在地 〒326-0811

栃木県足利市井草町2407-1

店舗数

24本支店8出張所
(うち共同出張所3)

預金積金残高 3,393億円

貸出金残高 1,488億円

出資金 11億円

会員数 24,317名

常勤役員数 267名

お問い合わせ先

足利小山信用金庫 経営企画部

TEL:0284-20-8000 FAX:0284-21-0576

ホームページ

<https://www.ashikagaoyamashinkin.co.jp/>

本誌に掲載されている2023年9月末および2024年9月末の計数につきましては、仮決算のため会計監査人の監査を受けておりません。また、掲載している計数は単位未満を切り捨てて表示しています。したがって項目ごとの合計の計数が一致していない場合があります。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。